

令和6年度「まちづくり懇談会」意見交換概要

1. 開催概要

今年度のまちづくり懇談会は、11月25日から11月27日の期間中、市内3会場にて開催し意見交換を行いました。

主催者挨拶、名寄市長挨拶の後、市からのお知らせを報告いただき、意見交換を行いました。

その後、日頃の市政に対する質疑・要望などについて、市の各担当部局からご回答をいただきました。

各会場での参加状況や皆様からの質疑・要望については次のとおりです。

2. 開催次第

1. 開 会
2. 主催者挨拶 名寄市町内会連合会会長 猿 谷 繁 明
3. 市 長 挨 拶 名寄市長 加 藤 剛 士 様
4. 市からのお知らせ
 ・令和5年度名寄市の台所事情
5. 意見交換
 市政への提言・意見・質問など
6. 閉 会

3. 開催日時・会場及び参加状況

日時	会 場	参加者数	備考
11月25日（月） 13：30～	智恵文多目的研修センター2階大集会室	19人	
11月25日（月） 18：30～	総合福祉センター1階多目的ホール	50人	
11月27日（水） 18：30～	名寄市役所風連庁舎3階大会議室	38人	
参加者合計		107人	

4. 懇談会質疑内容

(1) 市道の管理について【11/25 智恵文多目的研修センター】

舗装未整備の市道について、砂利入れや草刈りなどの維持管理をしっかりしてほしい。

回答：建設水道部長

毎年春に現場確認をし、砂利道にはグレーダーでの整地を業者委託している。数少ない業者で対応しているため全市的に一斉に維持管理が進んでいない状況である。砂利入れについては現場の状況を見ながら対応しているので、不具合があれば都度ご連絡いただきたい。

(2) 市道の草刈りについて【11/25 智恵文多目的研修センター】

市道の草刈りが雑な箇所が多く見えるので、市から業者へもう少し指導した方が良いのではないかな。

回答：建設水道部長

市道の草刈りについても業者委託しており、草刈り等の作業が終わってから現地確認している。このような話があったことを持ち帰り、業者へ指導していきたい。

回答：副市長

委託する際に仕様が決まっているので、そのとおり草刈りが実施されているのか市もしっかり確認しなければならない。いただいたお話は持ち帰り業者に確認し、技術的な問題であれば指導していくが、人材不足等については行政的な課題であるので、状況を聞き取りながら対応していきたい。

(3) 最終処分場付近の道路について【11/25 智恵文多目的研修センター】

最終処分場の出入り口付近で飛び出してくる車が多い。カーブミラーはついているが、収穫時期になると毎日通るが事故が起きそうになることがある。道道だから市では管理が難しいと思うが、雑木を切ったり草刈りをするなど見通しが良くなるような管理をしていただけるとありがたい。

回答：副市長

ゴミ処分場は名寄市の他に美深町と下川町と音威子府村との広域管理となっている。どういう対策ができるか担当課と検討する。

(4) 庁舎の建替えについて【11/25 智恵文多目的研修センター】

市役所庁舎は耐震基準を満たしているのか。財政が厳しいのはわかるが何かあったときのためにもう少し立派な庁舎に建て替えた方が良いのではないかな。

回答：副市長

市役所庁舎は耐震基準は満たしていない。他の古い施設でいうと消防庁舎も耐震基準を満たしておらず、危険であるという認識はある。庁舎の建替えには国の補助金がない。古い施設をどのような順番で建て替えていくかは今後の非常に大きな課題となっているので、予算編成会議等でも議論を進めていきたい。

(5) 合併浄化槽について【11/25 智恵文多目的研修センター】

智恵文地区には下水の代わりに合併浄化槽があるが、古い人だと25～30年近く使用しているところもある。メンテナンスすれば長く使えるのか。使用に関する寿命等はあるのか教えていただきたい。また、メンテナンスする場合の費用負担として、使用している市民側が負担する可能性はあるのか。

回答：上下水道室業務課長

メンテナンス記録はあるが、本体の更新が必要なものか、壊れた場合の費用負担などは確認して返答する。

（６）鹿や熊の駆除について【11/25 智恵文多目的研修センター】

鹿の駆除はハンターごとに報酬が決まっているのか。10月中頃からハンターが来ず、理由を聞く
と報酬の上限を超えているとのこと。また、最近の熊駆除事業について市はどう考えているのか。

ヒグマ駆除の裁判を受けて駆除要請拒否検討などの報道がされたが、判決によって今後の市の方
針が変わる可能性はあるのか。ハンターの高齢化や確保も含めて今後の熊駆除の体制について、しっ
かりと協議していただきたい。

回答：経済部長

鹿の駆除については、新たに猟友会と協議し、ハンターの後継者育成のため1人当たりの駆除件数
の上限を設け、上限件数以降は報奨金が出ない仕組みとした。また、有害鳥獣駆除と野生動物保護の
観点から、毎年猟友会と話し合い目標数を設定しているが、今年は450頭に設定した。8月頃に設定
件数に近づいたため、駆除の制限をかけて農産物への被害が及ぶ出沒に限って駆除対応とした。今年
初めての取組みだったため、周知が十分だったかも含めて次年度以降の体制に向け検証を行いたい。

熊の駆除については、猟友会名寄支部と協議し、引き続き来年度以降も駆除対応いただけることと
なっている。

回答：副市長

名寄市においては、改めてハンター、警察、行政で話し合いをし基準を設け対応していきたい。

ハンターの高齢化は市議会でも質問をいただいている。広域化やハンターを職業として担ってい
ただくかなどメリットデメリットを確認しながら若手育成も含めてハンターの確保に努めていき
たい。

（７）熊の駆除について【11/25 智恵文多目的研修センター】

今年に入って熊を何件駆除したのか教えていただきたい。東雲峠で2回目撃した。道路周辺の草が
生い茂ると周辺が見えにくく危ないので管理を徹底していただきたい。また、通報した場合にその熊
が駆除されたかどうか連絡はもらえないのか。警察が見守りますと言われただけで、その熊が駆除さ
れたか住民に対して結果を周知してほしい。

回答：経済部長

今年の熊の駆除頭数は銃器で7頭、罠で8頭の合計15頭である。基本的には、出沒が繰り返され
る個体について、罠を仕掛けて捕獲することとしている。草刈りを行うなど熊が潜みづらい環境を作
ることが効果的であるため、地域での草刈りも抑制効果があることは認識いただきたい。道路につ
いては、状況により管理者と相談したい。

目撃情報があつた熊と駆除した熊が同一個体であるか判別しづらいことから、捕獲後の情報を差
し控えている。目撃から確保まで一連でできた場合は、駆除の有無を報告することができるかもしれ
ない。他自治体の対応も研究していきたい。

（８）大橋流通団地の道路について【11/25 智恵文多目的研修センター】

給食センターと五十嵐組付近の道路が非常に状態が悪い。スイートコーンの出荷時期になると農
家さんが運搬にすごく苦労しているとの話がある。道路修繕については是非計画していただきたい。

回答：建設水道部長

様々な方面からお話をいただいております、課題の一つだと認識している。具体的な修繕時期等につ
いて今後検討していきたい。

（９）名寄市台所事情の内訳について【11/25 総合福祉センター】

わからない用語が多くて表が見づらいので、市民のだれが見てもわかりやすいような表にしてい
ただきたい。

回答：副市長

国の基準に合わせて作成している表になるので、市民の皆様へ説明する際にはできるだけわかり
やすいものを示せるようにします。

(10) 図書館の建て替えについて【11/25 総合福祉センター】

老朽化が進んでいく施設を今後どのように改修・建て替えていくのか教えていただきたい。

図書館が古いから建て替えようみたいな話に聞こえるので、利用者数のデータなどを元に市民に実態を説明してから建設いただきたい。

回答：市長

施設の改修や建て替えは、公共施設等再配置計画に基づき進めている。

行政評価で事業や施設の現状について評価し数字で示すような取組みを行っている。市民の皆様により具体的にわかりやすい形で示していきたい。

図書館については、書籍のデジタル化や在り方が変化してきている。様々な人たちが新しいコミュニケーションをとれるようなスペースとしての活用も検討している。これまでも市民の皆様とワークショップ等で議論を進めてきている。図書館の在り方がより具体的にになった際には、市民の皆さんにわかりやすく周知をさせていただきたい。

(11) 除雪について【11/25 総合福祉センター】

冬の間は深夜 1 時から 2 時の間に除雪車が来るが、家の前に 60 センチぐらいの雪山ができており、向かいの家と比べると残った雪山の差が 30 センチ多い。もう少し公平に除雪してほしい。

回答：建設水道部長

すべての除雪路線で道路の中心から右と左に分けて除雪ができれば良いのですが、片側向きに刃が付いているなど様々な種類の除雪車があり、道路の幅員や除雪車の回り方も関係して、道路の右側と左側で雪山の量に差が出る状態になっている。再度業者や担当と確認して可能な範囲で対応していきたい。

(12) 王子マテリア跡地の利活用について【11/25 総合福祉センター】

市の職員の対応について、市民ファーストと一口に市役所ファーストとなっていないか考えをお聞きしたい。

王子マテリアの跡地活用を進めるにあたり、バイオマス発電やデータセンターなどの事業実施には水利権が必要と考える。バイオマス事業者の水利権の状況や、新たに申請を行うかについて、市長はどのように考えているのか。

回答：市長

市職員の対応についての意見はしっかり受け止め、改善するよう努めていく。

バイオマス発電は必ずしも水が必要なわけではない。バイオマス発電事業は計画を進めていたが、国際的な紛争と原油価格の高騰でチップの価格が上がっているため事業を進めることができず、現在この計画は中断となっている。

また、データセンターは必ずしも水が必要なわけではなく、北海道は地理的優位性があり、道内の再生可能エネルギーが進んできており、データセンター設置への必須条件になりつつある。引き続き情報収集を進めていきたい。水利権の取得は用途によって可能であると開発局と協議している。

(13) 東病院の中心市街地への移転について【11/25 総合福祉センター】

東病院の移転について、街なかに移転された場合に職員や通院利用者の駐車場は確保できるのか。

併せて、東病院のベッド数の利用率を教えていただきたい。東病院を移設しないで名寄市立病院に集約すれば良いと考えます。

回答：病院事務部長

東病院のベッドの稼働状況について平均して全体で 105 床あるうち 60～70 床利用している。

回答：副市長

東病院を中心市街地に移転する理由として市立病院の外来混雑緩和のため、市立病院と東病院では病床の機能が異なることが挙げられ、それぞれの病院の役割を担っていくことになる。

駐車場の確保は課題である。中心市街地活性化推進を含めて考えていく必要があると認識している。

（14）南広場と南公園について【11/25 総合福祉センター】

南公園の草が生い茂っており年2回草刈りをしているが足りないので、一度グレーダーで草を剥いでほしい。南広場の草も生い茂っているのもう少し刈ってほしい。また、南公園の砂場が古いので新しい砂に入れ替えることはできないか。近くの幼稚園の園児たちが多く遊びにくる場なので是非使いやすい公園にしていきたい。

回答：建設水道部長

両方の現場を確認してグレーダーが入れるか検討したい。南公園の砂場の砂入れは他の公園との兼ね合いもあるため確認する。

（15）部活動の土日地域移行について【11/25 総合福祉センター】

部活動の地域移行は大変いい取組みだと思うが、今の小中学生はスポーツ活動等の習い事で大変忙しく町内会活動に参加する時間を確保できていないように思う。子供たちがもう少し町内会などの地域活動に足を運べるような環境を作してほしい。

回答：教育長

地域移行という言葉も地域展開という言葉に変わってきており、子供たちがスポーツや文化に親しめるような環境を整えることが必要と考える。スポーツ分野から各団体と協議をして地域移行を進めているところであり、そうした中で地域活動へ参加することの大切さなども伝えていきたい。

（16）南小学校の朝の開門時間について【11/25 総合福祉センター】

朝、開門時間より前に登校してきた児童が門の前で待機しているのを見かける。学校に確認すると、安全担保ができないため校内に入れることができない、各家庭で登校時間を守ってもらうしかないという返答だった。他の自治体では事業者委託して対応しているところもある。これから冬になるが、そのような児童の対応が今後どうなるのか伺いたい。

回答：教育長

全国的には、朝早く登校してきた児童のために、学校に居場所をつくっているような事例はある。学校の先生方も勤務時間が定められているため、開門時間を設けている。各学校区で対応は異なるが、地域学校協働活動として学校と地域が話し合いながらどういう形で安全を確保できるかなど、学校の状況を確認して検討したい。

（17）図書館の貸出冊数について【11/25 総合福祉センター】

名寄市は貸出冊数が1人6冊までだが、士別市は20～30冊まで借りられると聞いた。名寄市も周辺市町村を参考に貸出冊数を増やしてほしい。

回答：教育部長

貸出冊数や期間については他の自治体の事例を調べて研究していきたい。

（18）保育士不足について【11/25 総合福祉センター】

待機児童について市としてどのような対応や対策をしているのか。また、保育士不足の影響もあると思うが、2人目が生まれた後に上の子を保育所に預けられなくなる「育休退園」をしてしまうと、母親にとっても家族にとっても負担が増えてしまう。子育てしやすい名寄市にほしい。

回答：健康福祉部長

今年認定こども園「あいあい」を開園し、今年度4月1日時点では待機児童は0人であった。しかし、名寄市は転勤で来られる方が多いため、転入してきた子供は待機になってしまうケースがある。

保育士確保策として、今年度より名寄市立大学の学生や他の私立幼稚園や保育士の方に向けて「公開保育」を実施し、保育の内容を見学してもらっている。他にも保育士を養成する学校をまわりPR活動をしたり、名寄駐屯地の朝礼で保育士募集の呼びかけを実施したところ、3名の保育士を確保した実績がある。市民の皆様からの情報も募集しているので、是非お近くに保育士の方がいらっしゃれば応募いただきたい。

(19) 児童の自転車ヘルメットの着用率について【11/25 総合福祉センター】

自転車に乗る際のヘルメットの着用は2年前から努力義務となっているが、現在の市内児童生徒の着用率について伺いたい。

回答：教育部長

ヘルメットの着用状況として、現在市内3つの小学校で一定の条件を満たした場合にのみ自転車通学を認めているが、ヘルメット着用を条件としているため、小学校通学時の着用率は100%となっている。中学校における通学時のヘルメット着用は義務付けていないため、一部ヘルメットを着用している生徒も見受けられるが、ほとんど着用していないと思われる。

回答：副市長

着用率が増えるようヘルメット購入に対する助成金制度を検討し、予算措置していきたい。

(20) 学校におけるWi-Fi設備について【11/25 総合福祉センター】

放課後児童クラブにWi-Fi設備が無く、通っている児童はタブレットで宿題ができないと聞いた。放課後児童クラブにWi-Fi設備を整備する考えはないか。

回答：副市長

まずは学校、放課後児童クラブの状況を調査し対応していきたい。

(21) 北鼓童の活躍の場について【11/25 総合福祉センター】

飲食と踊りができるスペースを確保することができず、ビールパーティーが中止になったと聞いた。学校開放で施設を利用する際に、飲食できるようにすることを検討してはどうか。

回答：副市長

飲食ができて踊ることができるスペースがある施設となると限られてくる。市が所有している公共施設で対応できるところがあれば、使用料の免除等含めて協力できるよう整理したい。

(22) 市役所横の電話ボックスについて【11/25 総合福祉センター】

市役所北側駐車場付近にある電話ボックスが汚れている。市役所付近ということもあり、市内外の多くの人が見る場所なので綺麗にしたほうが良いと思う。

回答：副市長

現地を確認し所有者であるNTTに申し入れするか、市役所駐車場付近であるため市職員で掃除するかなど対応を検討する。

(23) 名農キャンパスの利活用について【11/25 総合福祉センター】

名寄駐屯地増強促進期成会が9月末に、名農キャンパスを自衛隊冬季戦闘訓練場として使用するよう駐屯地に要望したと聞いた。市長はどのような立場でこの期成会に所属し要望活動に参加しているのか。名農キャンパスは名寄公園に隣接しており、原生林は市民のいこいの場となっている。自衛隊施設になると市民が入れなくなるのもったいないのではないか。

水害などの災害が起きた際には大変良い避難場所になると思う。考え方によっては日本一立派な施設になるかもしれないので、是非市民の意見を聞きながら良い利活用になるよう検討していただきたい。

回答：市長

名寄駐屯地増強促進期成会の会長という立場で要望を行っている。名寄駐屯地で働く隊員の環境を整えることによって、隊員数の確保が図られ市内経済の循環にも繋がるので、名寄市は自衛隊と密な関係であるといえる。この要望は、名寄市は冬季スポーツの環境が充実していることから、自衛隊の冬季戦闘競技場としてうまくこの場所を活用できないかという内容である。

この他にも名寄産業高校は様々なパターンが検討されており、市としても関係各所にアプローチしているところ。土地は北海道所有なので利活用については、地域の活性化に資する活用ができるよう検討していく。

(24) 103 万円の壁、地方財政への影響について【11/27 風連庁舎】

1 人当たりの控除額が仮に半分上がった場合、名寄市の地方財政の措置にどのくらい影響があるのか。

回答：市長

3 分の 1 程度税収が減ると試算されている。地方財政に影響を及ぼさない形での制度設計について、国に対しては全国市長会で強く要望している。地域にとっても労働力確保につながる制度だとは思いますが、地方財政に影響を及ぼさないよう状況を確認しながら対応していく。

(25) 空き家対策について【11/27 風連庁舎】

持ち主がはっきりしている空き家には、補助制度等を説明するなどしっかり情報提供をしてほしい。持ち主がわからない空き家については、倒壊した場合に近隣住民の土地や建物に被害がでる可能性があるので、積極的な対策をお願いしたい。

回答：市民部長

空き家は個人の持ち物なので行政として対応することが非常に難しい。所有者にアプローチしているが対応してもらえない場合や、緊急的に崩れる可能性がある場合は名寄市として対応しなければならないので、今一度危険個所について現地確認を行いたい。

また、解体補助について、特定空き家には国の補助制度があるが、人が住めるような家には解体補助がない。市民への補助制度は広報だけでなく様々な形で周知できるよう努めていきたい。

死亡などで所有者がいなくなった空き家の相続については 4 月から義務になった。担当は法務局になり、空き家の所有者がわからなくならないよう法整備がされてきている現状である。

(26) ヒグマの駆除について【11/27 風連庁舎】

行政も含めながら警察職務執行法の詳細な打合せを行い、ヒグマ対策に関する内容を詰めていきたい。法的な部分で警察とハンターとの関与がスムーズにいくよう行政にも連携していただきたい。

回答：経済部長

警察との協議の場作りについて、毎年会議の場を設けているが改めて 3 者（警察、行政、猟友会）で齟齬がないよう、打合せを複数回設けて協議を進めていきたい。

(27) スマートメーターの利用について【11/27 風連庁舎】

スマートメーターは利用者からしたらすぐに使用量を確認できないため漏水があった場合に気づけない。確認するような方法はあるのか。

回答：上下水道室長

スマートメーターの設置と併せてインターネット上で使用水量や料金が確認できる水道ポータルサイトの導入を進めていたが、全国的な需要増加により導入が遅れている。3 月中には開始できるよう準備を進めているが、運用開始までは月末に通知される検針票で確認していただきたい。

早急に確認したい場合は、市に連絡をいただければ教えることができる。

ポータルサイトの運用が開始された場合には広報や LINE で周知しながら利用を促したい。

(28) ハラスメント対策について【11/27 風連庁舎】

行政はあらゆるハラスメントや法に詳しい人を顧問として弁護士等を雇っているのか。また、市にそういった専門家を置くなど対応しているのか。

回答：総務部長

カスハラ防止対策としては、市役所内で昨年、名寄市不当要求行為等の防止に関する要綱を設けて対策している。また、名寄市役所内で起きた事件事故については顧問弁護士を置いて対応している。

(29) 火葬場の対応について【11/27 風連庁舎】

火葬場に到着した後に実施する火葬祭において、他市町村では炉に入る前に棺の扉を開けて最後

に故人の顔を拝見する機会を設けているところもある。名寄市もそうした最後のお見送りの場を設けれるよう火葬場の対応を変更していただきたい。

回答：市民部長

他市町村の対応を確認し、名風聖苑の委託事業者と協議します。

(30) 排雪について【11/27 風連庁舎】

排雪時に 25 線道路から南に曲がって雪堆積まで行く道は排雪ダンプがかなり通るが、道幅が狭いのでダンプ同士がすれ違う際には歩道に乗り上げている。排雪ダンプのルートを先に跳ねて道幅を確保してから排雪をしたらいいのではないか。バス路線でもあるため、大型車が安全に通ることができるよう対応をしていただきたい。

回答：建設水道部長

風連市街地の排雪は雪堆積場までの経路が 25 線と 27 線しか大きい道路がないため 25 線を頻繁に使用している。業者と打合せを行い可能な範囲で対応していきたい。

(31) 健康推進プログラムについて【11/27 風連庁舎】

毎年国民保険料の限度額が上がっている。市立病院の外来が混雑していたり、テクテックを始めとした健康推進事業を行い医療費を抑制する動きもあるが、あまり効果がみられないのではないか。このままだと限度額がどんどん上がってしまい負担が大きい。名寄市として抜本的な健康推進プログラムを検討してほしい。

回答：健康福祉部長

健診や国保診療所 2 階のふうれん健康センターなどで行っている健康体操教室の実施など健康推進に関する事業は保健センターを中心に行っているが、今ある病気をさらに悪くしないよう定期的に病院に受診していただくことも大切。薬剤師が重複した薬が処方されていないかなど定期的に確認を行い医療費抑制につながっている場合もある。医療費抑制というのは、健康推進ももちろんだが無駄な医療費は使わないといったところもあると認識している。医療保険や介護保険は支え合いの制度であるため今より悪くならないことが大切と考えており、啓発等に務めていきたい。

(32) 公共施設の Wi-Fi について【11/27 風連庁舎】

公共施設に Wi-Fi が設備されているとおもうが、メール認証が必要で高齢の方は使いづらい。メール認証がなくパスワードだけで利用できるような方法にしていきたい。

回答：総務部長

各公共施設がどのような状況か確認し対応を検討していきたい。

(33) 地域おこし協力隊の農地マッチング【11/27 風連庁舎】

現在 2 年目の方は、就農にあたり農地取得に苦労している現状。今後のことを考えると、毎年地域おこし協力隊を採用しても出口がない状態で採用し続けるのは厳しいのではないか。

離農する方に向けて、新規就農者への農地取得に繋がるような調整等をしていただきたい。来年以降の採用時に向けて対策を考えてほしい。

回答：経済部長

将来的に離農後経営継承について聞き取りを行い、地域おこし協力隊終了後に就農する方とマッチングできるよう調整を進めている。しかし、継承意向が少ないこと、タイミングや離農される方の条件もあり、必ずしも新規就農の方に農地を引き継げる形になっていない状況もある。継承の成功事例を今後離農を考えている方にお伝えしていくなど、農地確保に向けて対応していきたい。

(34) 風連最終処分場の今後のあり方について【11/27 風連庁舎】

風連最終処分場がいっぱいになった場合、名寄と合併して一本化となるのか。風連のほうにはリサイクルプラザや鹿の処理場もあるので、慎重に検討いただきたい。

回答：市民部長

現在、名寄市内に新しい焼却施設を建設している。燃やせるものは燃やす、燃やせないものは最終処分場に埋めるという体制で運用していく。風連は年数がたっておりずっと使えるわけではない。新しいゴミの捨て方等含めて現在検討中である。風連最終処分場についても閉鎖か継続か付帯する施設も含めて慎重に検討していきたい。

回答：副市長

埋め立てる量を減らすのが目的であり燃やせるゴミの範囲が増える。市民の皆様のご心配の面もあると思うので、周知も含めて検討していきたい。新しい施設は広域である。鹿の施設も含めて検討しておりできたらすぐ周知に徹底する。

(35) 日進消防納屋の街灯について【11/27 風連庁舎】

日進消防納屋に街灯が2つあるけど1つが経年劣化で倒れかかっている。もう1つは腐っている。どちらもなくなると周辺が真っ暗になってしまうので対応をお願いしたい。

回答：副市長

まず現地を確認して対応を検討したい。

(36) 待機児童対策について【11/27 風連庁舎】

農村部の子供たちは母が冬に仕事していないから保育所に入れないとのこと。昔は風連に待機児童なんていなかった。原因は、保育士不足だと思うので待機児童対策や保育士不足に対する取り組みについて良い案を検討いただきたい。名寄市立大学の学生にも是非名寄市に就職してもらいたい。

回答：健康福祉部長

保育士不足の実態かなり厳しい。今年の4月は待機児童0であったが4月以降に転入した方は申し込みされた方には待ってもらっている実態。特に0歳児が厳しい状況にある。しかし、今年新たな取り組みとして、札幌周辺の幼稚園・保育士学校で保育士の募集をしてきた。学校によっては名寄出身の学生もいるようで話をしている。勤めたいと思ってもらえる職場作りが大切との意識あり、公開保育を始めた。職員が保育している状況を学生をはじめいろいろな人に見てもらっている。すぐには結果につながるかわからないが、地方から来ている学生に働きたいと思ってもらえるような職場づくりを行い、職員の負担軽減もしながら引き続き対応していきたい。

(37) 新規就農後継者対策【11/27 風連庁舎】

2月に札幌で新規就農フェアがあった。名寄市に興味を示してくれる方は結構いたが他の市町村に流れてしまうケースが多かった。他市町村のブースを回ると、受け入れる農家さんのテーマを一本化している方が人気があった。名寄市もなにか特徴ある農作物を全面的に売り出さないと希望者を取りづらと思う。戦略的に進めた方が良いのではないかな。

回答：副市長

他の市町村の受け入れ状況や戦略を研究しながら、より良い方法を検討していきたい。

(38) 【11/27 風連庁舎】

農村部の公共交通について、取り残される人がいないよう今後より一層積極的に考えていってもらいたい。

回答：副市長

郊外部の公共交通についてはあり方を現在検討中であり、昨年から名寄市街地で始めた「のるーと」の実績を確認しながら郊外部にはどのような方法が合うのか検証を早期に進めていきたい。